

していることもあわせて要件とすることも検討していきたい。／10圏域全てで地域包括支援センターの公募を実施することから、新たな事業者の準備期間を十分確保するため、11月に選定を終えたいと考えている。／全ての社会福祉法人、医療法人に対し、公募に先立って7月末か8月上旬には案内し、公募開始後すぐに説明会を開催しようと考えている。

委員間の協議

議案第1号

・少子化対策に重点を置いた新しい補助事業については、これまで財政再建のために整理してきた経過があり、人口減少時代の到来や交付税減少が予想される中、新たな事業を創出するという点に懸念はあるが、本当に必要な部分に必要な支援をすることを大原則として、概ね必要な事業であると理解した。／少子化対策に力を入れることはこれからの函館市のためにも、必要ではないかと思う。

議案第3号

・地域包括支援センターが6カ所から10カ所に拡充するに当たっての選定等について確認できた。／地域包括支援センターがふえることによって1カ所あたりの担当する利用者は減ると思うので、よりよい事業になると思う。などの理由で賛成。

○議会議員の選出

**函館湾流域下水道
事務組合議会議員**

小林 芳幸 議員

6/24~6/25

代表質問

代表質問は、会派の代表が、市長の市政執行方針および教育長の教育行政執行方針について、その所信を質すものです。
5つの会派すべてが代表質問を行い、その主なものを、要約して掲載しています。詳細は、個人質問とあわせて9月中旬までにホームページ等で公開予定の会議録をご覧ください。

2期目における函館の目指す方向

市政クラブ 齊藤 明男

質問 2期目の政策課題と特色ある地域活性化策について伺いたい。

答弁 経済の再生に加え、人口減少対策を大きな課題と位置付け、新産業の創出やIT関連企業を中心とした企業誘致を強化し、こうした取り組みにより地域活性化が図られるものと考えます。

高齢者移住に対する考え方

民主・市民ネット 板倉 一幸

質問 日本創成会議が提言した高齢者の移住とこれまでの市の取り組みとの関係をどう考えるか。

答弁 高齢者であろうと、リタイアした人であろうと来ることは歓迎するが、高齢者についてまず東京圏で何とかしようという努力をしなければならない。

農水産物の海外への売り込み

公明党 茂木 修

質問 農水産物を海外に向けて積極的に売り込むことについて所見を伺いたい。

答弁 海外市場の開拓は市の一次産業を持続可能な産業にするためにも極めて重要だと考えており、北海道や関係団体等と積極的に連携し、海外への販路開拓に向け、農水産物をアピールしたい。

安全保障関連法案に対する見解

日本共産党 市戸 ゆたか

質問 市長としての安全保障関連法案に対する見解をお聞きしたい。

答弁 現時点で、必ずしも国民の理解が得られていると言いきれる状況には至っていないと思われることから、今後とも国政の場で十分に議論を深めていきたい。

市民会館の耐震化

市民クラブ 小野沢 猛史

質問 建て替え、改修の場合の財政負担と、それぞれのメリット、デメリットはどのようなものが考えられるか。

答弁 改修工事の財源等については、調査結果に基づき、どのような改修を行うか決定し、その改修内容により、活用可能な財源等を検討していきたい。

7/7~7/9

個人質問

個人質問は、市の行政全般にわたって、市長をはじめとする執行機関に対し事務の執行の状況および将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または疑問を質すものです。
13人が個人質問を行い、その主なものを、要約して掲載しています。

施設の利用者等の不在者投票

市政クラブ 能登谷 公

質問 投票率向上のため、デイサービス施設やグループホームで利用者、入所者、職員の不在者投票ができないか。

答弁 当該施設は政令で定める不在者投票の指定施設とされておらず、職員については政令で対象とならないものである。

日本合唱発祥の地「函館」の発信

民主・市民ネット 島 昌之

質問 函館が日本の合唱音楽発祥の地であることを発信することで、多くの方に函館においていただくきっかけになればと思うが、いかがか。

答弁 今後、市のイメージアップに繋がる新たな魅力の一つとして、その発信方法について関係部局と協議したい。